

第3回「これからの学生生活をともに考え、見守る研究会」開催案内

この研究会は、全国大学生協連の理事会委員会として設置され、コロナ禍3年を経る中で、学生が頑張っている事、困っている事や悩みなどを共有し、大学生協や社会ができることを検討し、社会的発信も模索する趣旨で行っています。7月11日(月)開催の第2回研究会は、「就職活動の今」をメインテーマに、委員の山形大学准教授松坂暢浩先生の報告と、委員や参加者のディスカッションを通じて、就活における学生の実情を共有しました。

第3回は「with/after コロナ授業の現在地～コロナ禍の変容と今後の展望～」をメインテーマに、授業の変容、学生の様子、授業のあり様への期待や要望、大学の方向性などを、京都大学国際高等教育院教授の喜多一先生にご報告いただきます。

今回報告とともに委員の皆さんの情報交換により、大学における授業の現在地や学生の実態を明らかにして、大学生協や社会で何を支援できるか、何をしていたらよいかを、参加者の皆さんの意見交換で深めていきます。

主催：全国大学生協連組合連合会（略称：全国大学生協連）

日時：9月20日(火) 15時～17時(120分)、場所：zoomによるオンライン開催

申込URL：<https://forms.office.com/r/JRu46umVBJ>

*参加申し込みいただいた方に、zoom ミーティング設定をお知らせいたします。



申込用QRコード

(QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。)

＜メインテーマ＞ 『with/after コロナ授業の現在地～コロナ禍の変容と今後の展望～』

＜スケジュール＞ 全体司会：米山高生委員長（東京経済大学教授・一橋大学名誉教授、大学生協共済連会長理事）

1. 第3回研究会について(5分) 司会より 15:00～15:05
 - ・本日のメインテーマ、スケジュール・運営概要(取材の場ではないことの確認を含む)、
 - ・ライブアンケートについて 学生より案内
2. 報告&委員ディスカッション(60分) 15:05～16:05
 - ・報告：京都大学教授喜多一先生 30分
 - ・委員ディスカッション 30分
 - この3年間で変わった授業のあり様、それぞれの大学でのオンラインと対面の実状と今後の展望、それぞれの立場から良くなっている事・困っている事・今後ありたい授業の内容や形態・方向性、生協や社会ができる支援、などについて意見交換を行います。
 - *この時間の発言は、研究会委員に限らせていただきます。
 - *ライブアンケート：皆さんの投稿チャットがライブアンケート上のタイムラインで表示されます。所属と氏名を明記して発信してください。詳細は当日お伝えいたします。
3. 全体ディスカッション(25分) 16:05～16:30
 - *委員以外の参加者も交えての質疑応答、意見交換等、発言時間です。
4. 「コロナ禍の大学生活アンケート」について(25分) 事務局/全国大学生協連広報調査部長 安田祐司 16:30～16:55
 - 7月実施したアンケートについて、概要と広報その反応について報告と質疑応答、意見交換を行います。
5. 今後の研究会について(5分) 事務局/全国大学生協連広報調査部長 安田祐司 16:55～17:00
 - 研究会広報について、次回について

終了

(ご確認事項)

この研究会は、学生教職員、大学生協、大学関係者、メディアの皆さんで、学生生活をともに考え、できることを考えることが主旨の研究会で、取材の場ではありませんので、研究会自体を記事にはされないようお願いいたします。

(報告者プロフィール) <https://kdb.iimc.kyoto-u.ac.jp/profile/ja.f021a84eddbfafa4.html>

https://www.elite-network.co.jp/interview_univ/kyoto.html

喜多 一 先生 京都大学 国際高等教育院教授

2013年～ 現在 京都大学 国際高等教育院 教授

2003年～2017年 京都大学 学術情報メディアセンター 教授

2000年～2003年 大学評価・学位授与機構 評価研究部 教授

1997年～2000年 東京工業大学 大学院総合理工学研究科 助教授

1987年～1997年 京都大学 工学部 助手

お問い合わせは 全国大学生協連広報調査部真田まで sanada.takahiro@univ.coop